

問1 15世紀末、喜望峰を経由してインドへ到達する航路を初めて開拓した国はどこ？

1. イギリス                      2. スペイン                      3. オランダ                      4. ポルトガル

問2 鉄砲がポルトガル人によって日本に伝えられた時期はいつ？

1. 16世紀半ば                      2. 17世紀半ば                      3. 15世紀初め                      4. 16世紀終わり

問3 15世紀後半から17世紀にかけて、ヨーロッパ人がアジアへの新しい航路を求めて探検し、世界の地理的認識が広がった時代を何という？

1. 宗教改革                      2. 市民革命                      3. 産業革命                      4. 大航海時代

問4 バテレン追放令が出された後も、豊臣秀吉が継続を認めた貿易を何という？

1. 朱印船貿易                      2. 勘合貿易                      3. 南蛮貿易                      4. 鎖国

問5 検地によって解体された、中世からの複雑な土地制度を何という？

1. 班田収授法                      2. 荘園制度                      3. 律令制度                      4. 封建制度

問6 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？

1. 聖書                      2. 免罪符                      3. 教皇勅書                      4. 賛美歌

問7 15～16世紀にヨーロッパ諸国がアジアへ向かう新しい航路を開拓する目的の一つであった、高値で取引されていた産品を何という？

1. 茶                      2. 陶磁器                      3. 香辛料                      4. 絹織物

問8 マゼランの艦隊が史上初めて成功させた、地球をぐるりと一周する航海を何という？

1. インド航路開拓                      2. 大西洋横断                      3. 世界一周                      4. 新大陸発見

問9 ルネサンスの文化運動によって発展し、大航海時代の到来を技術面から支えたものを何という？

1. 宗教芸術                      2. 中世哲学                      3. 人文主義                      4. 科学技術

問10 安土桃山時代に、武士と農民の身分を明確に区別し、社会の安定化を図った政策を何という？

1. 検地                      2. 刀狩                      3. 石高制                      4. 兵農分離

問11 1492年にスペインの支援を受けて大西洋を横断し、現在のカリブ海諸島に到達した航海者は誰？

1. ディアス                      2. マゼラン                      3. コロンブス                      4. バスコ・ダ・ガマ

問12 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？

1. 島原の乱                      2. 応仁の乱                      3. 元寇                      4. 文禄・慶長の役

問13 安土桃山時代に権力者や大名が築き、狩野永徳らが内部を飾った、防御と権威を示す巨大な建物を何という？

1. 神社                      2. 城郭                      3. 寺院                      4. 御所

問14 織田信長や豊臣秀吉の時代に活発に行われた、ポルトガルやスペインなどとの外国貿易を何という？

1. 密貿易                      2. 朱印船貿易                      3. 勘合貿易                      4. 南蛮貿易

問15 桃山文化を象徴する城郭建築であり、現存する世界遺産でもある代表的な遺構を何という？

1. 熊本城                      2. 姫路城                      3. 名古屋城                      4. 江戸城

## 答え合わせ・解説

問1	答え 4 ポルトガル	王子エンリケによる航海事業の支援などを経て、探検家たちは着々とアフリカ南下を進めました。ついに1498年、バスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達し、アジアへの直接航路を確立しました。
問2	答え 1 16世紀半ば	1543年、種子島に漂着したポルトガル人によって鉄砲がもたらされました。これは「16世紀半ば」の出来事として日本史の大きな転換点となりました。当時、火薬の原料である硝石などは自国で十分な量を確保できなかったため、南蛮貿易を通じて輸入することが極めて重要でした。
問3	答え 4 大航海時代	ポルトガルやスペインなどを中心に、羅針盤や大型帆船など航海技術が急速に発達しました。これにより、バスコ・ダ・ガマによるインド航路の開拓や、コロンブスによる新大陸への到達、マゼラン艦隊の世界一周などが相次いで行われ、世界が海路で結ばれました。
問4	答え 3 南蛮貿易	豊臣秀吉はキリスト教の布教は禁じましたが、経済的利益を考慮し、ポルトガル船などの来航と南蛮貿易自体は許可し続けました。これにより長崎などを拠点に、日本とヨーロッパの活発な交流が維持されました。
問5	答え 2 荘園制度	豊臣秀吉は、こうした古い階層的な土地所有関係を否定しました。土地ごとに耕作する農民一人を名主（なぬし）として登録し、その農民が年貢を納める責任を持つ「一地一作人」の原則を打ち立てました。これにより、貴族や寺社の特権的な収益は失われました。
問6	答え 1 聖書	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「聖書」にあると説きました。この主張により、一般の人々が聖書を読み、自分たちで教えを解釈する動きが広まり、印刷技術の発達によって翻訳された聖書が広く普及しました。
問7	答え 3 香辛料	胡椒（コショウ）やクローブなどの香辛料は非常に高価であり、当時のヨーロッパの人々にとって経済的な価値が極めて高いものでした。しかし、それまでアジアとの交易はイスラム商人やイタリアの都市国家が独占していたため、ヨーロッパの国々は自ら直接アジアへ向かう新しい航路の開拓を目指しました。
問8	答え 3 世界一周	1519年に出発したマゼラン艦隊は、南アメリカ大陸の南端にある「マゼラン海峡」を発見し、そこを抜けて太平洋へと出ました。補給不足や病気といった困難に直面しながらも、フィリピンを経てインド洋を通り、大西洋を北上してスペインへ戻りました。
問9	答え 4 科学技術	この流れの中で、天文学、航海術、造船術などが飛躍的に発展しました。特に、羅針盤の改良や海図の作成は、遠洋航海における正確な位置把握を可能にし、未知の航路開拓を後押ししました。
問10	答え 4 兵農分離	豊臣秀吉は刀狩や検地を行うことで、武士を城下町に集めて軍事力を維持し、農民を土地に縛り付けて農業に専念させました。この「兵」と「農」を切り離す仕組みを兵農分離といえます。
問11	答え 3 コロンブス	コロンブスは地球が丸いという考えに基づき、西回りで大西洋を渡ればインドにたどり着けると主張しました。スペインの女王の支援を得て航海に出た彼は、1492年に現在のカリブ海諸島に到達しました。彼は最期までそこをインドの一部だと信じていたといわれています。
問12	答え 4 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問13	答え 2 城郭	安土桃山時代の城郭は、石垣を高く積み、高い天守をそびえさせることで防御力を高めるとともに、権力者の威厳を示す象徴となりました。その内部はふすまや壁に狩野永徳らによって金碧障壁画が描かれ、豪華な空間に仕上げられました。
問14	答え 4 南蛮貿易	大航海時代の到来により、日本へキリスト教とともにヨーロッパの商人が渡来しました。彼らとの間で行われた南蛮貿易では、鉄砲や火薬、ガラス製品などが輸入され、日本の産業や生活に大きな影響を与えました。この貿易の利益は、当時の大名たちにとって大きな財源となりました。秀吉がキリスト教を厳しく制限しながらも、貿易を完全には禁止できなかった重要な理由の一つです。
問15	答え 2 姫路城	姫路城は、現在の兵庫県に位置し、関ヶ原の戦いの前後に完成した城郭建築の傑作です。白漆喰で塗られた外観は美しく「白鷺城」とも呼ばれます。当時の書院造の建築技術と、複雑な防御機能が組み合わさった歴史的価値の高い遺構として世界遺産にも登録されています。